



学生が生徒の居場所づくりをサポート！ 兵庫県警のボランティア委嘱式を行います。

不登校生徒の居場所づくりに取り組む兵庫県警の西宮少年サポートセンターと甲子園署は、武庫川女子大学に学生サポーターのボランティアを募り、心理・社会福祉学科心理コース※の3、4年生27人が参加することになりました。活動開始にあたり、6月12日に武庫川女子大学中央図書館グローバルスタジオで委嘱式を行いますのでご案内いたします。※2023年4月から心理・社会福祉学部心理学科に改組

兵庫県警察本部生活安全部少年課西宮少年サポートセンターと甲子園警察署が取り組む「不登校生徒の居場所づくり支援」の一環。年々、増加している不登校生徒に対し、継続的な支援活動を求める声が市内の複数の中学校から寄せられたことから「中学校に教室とは別の居場所を作ろう」と、支援計画をスタート。「生徒と年齢が近く、対人援助を学んでいる大学生の参加が有効」と考え、甲子園署管内の武庫川女子大学に協力を呼びかけました。

ボランティアとして参加する学生は交代で各中学校に出向き、不登校生徒に登校を呼びかけるとともに登校してきた生徒といっしょに2時間程度、創作活動などを行って過ごす予定です。

12日の委嘱式には武庫川女子大学から心理・社会福祉学部の安藤明人学部長、心理学科の小花和W.尚子学科長、ボランティア登録をした学生たちが参加。兵庫県警からは西宮少年サポートセンターと甲子園署の担当者が参加します。

式次第は次のとおり。

【式次第】

日時：2023年6月12日(月)14:00～(30分程度)

場所：武庫川女子大学中央図書館2階グローバルスタジオ

- 1、出席者紹介
- 2、甲子園署生活安全課長の挨拶
- 3、武庫川女子大学心理・社会福祉学部心理学科長の挨拶
- 4、大学生ボランティア委嘱状の授与
- 5、西宮少年サポートセンター所長から活動の概要説明
- 6、諸連絡
- 7、大学生ボランティア参加者自己紹介
- 8、写真撮影

出席者：兵庫県警察本部生活安全部少年課 西宮少年サポートセンター

堤茂喜所長

甲子園警察署刑事生活安全官 氏川繁樹様

甲子園警察署生活安全課少年係 本田慎治係長

武庫川女子大学心理・社会福祉学部 安藤明人学部長

武庫川女子大学心理・社会福祉学部心理学科 小花和 W.尚子学科長

心理・社会福祉学科の学生 14人

この件に関するお問い合わせ、取材のお申込みは

武庫川女子大学広報室（メール kohos@mukogawa-u.ac.jp）

（電話 0798-45-3533）

「不登校生徒の居場所づくり支援」の詳細は
兵庫県甲子園警察署生活安全課少年係までお願いします。